

広報 たかのす



あきた北空港

雪玉なげあい

寒中の大熱戦!!



'98 **3/15**

平成10年7月開港
あきた北空港



3 / 15号目次

- シンボルマークが決定 …… 3
- スペシャルトーク（福祉のまちづくり講演会）から …… 4
- 「高齢者交通安全対策推進協議会が設立」、「町職員が自治功労表彰」、町長日誌ほか …… 7
- まちの話題 …… 8
- 読書感想文・感想画コンクール表彰者紹介 …… 9
- 予防接種 …… 10
- 健康ごよみ …… 12
- 福祉メモ …… 13
- 暮らしの情報 …… 14
- 浅利香津代ひとり芝居『足の裏の神様』（ファルコン自主事業） …… 16

〔表紙のことば〕



2月22日、鷹巣町商工会青年部主催による、あきた北空港開港プレイベント「雪づけまつり・雪んこフェスタ'98」雪合戦が米代児童公園で開かれ、少年、一般の部合わせて13チームが出場しました。

初めて経験する雪合戦の公式ルールに戸惑いながらも、慣れるに従い、雪玉を投げ合ったり、敵陣めがけて突進したりと大ハッスル。周りの観客も寒さを忘れて熱い声援を送っていました。

人口と世帯数	2月28日現在
	住民基本台帳による

総人口	22,873人（1人増）
男	10,956人（7人増）
女	11,917人（6人減）
出生	15人 転入 31人
死亡	15人 転出 30人
世帯数	7,567世帯（増減なし）

カルチャー&スポーツ



ファルコン

- 3・15（日） 第17回ヤマハ音楽教室発表会 無料／自由 10:00～16:00
 - 3・21（土） おはなしでてこい（絵本の読みきかせなど） 14:00～15:00
 - 3・21（土） 映画会「金田一少年の事件簿」 ①10:00～②12:30～
～22（日） 「モスラ2（海底の大決戦）」 ③15:00～
割引券 大人1200円 3歳以上中学生以下800円／自由
 - 3・29（日） 岩谷キミ子新曲発表会
前売1000円当日1500円／自由 12:00～15:00
 - 4・5（日） 第22回三沢由美子音楽教室発表会 無料／自由 13:30～17:00
 - 4・11（土） 工藤智子ピアノ教室発表会 無料／自由 14:00～16:30
- 詳しくはファルコン（☎62-3311）まで

中央公民館

【4月ロビー展】藤島源写真展

- 3・15（日） 第9回鷹巣町美術展覧会（町展） 9:00～

前川文庫4月1日より貸し出しを開始します！

（本号15ページに詳細）

第36回 河田杯マラソン 参加者募集

平成10年4月25日（土）
受付 8:30～
開会式 9:00～

●種目

1.5km

小学校男女（5・6年）

3 km

中学校女子

一般女子（19才～29才）（30才以上）

5 km

中学校男子・高校女子

壮年（30才～39才・40～49才）
（50才以上）

10 km

高校男子・一般男子（19才～29才）

壮年（30才～39才）（40才以上）

●参加費

- ①小・中・高校生 500円
- ②一般男女・壮年 1000円

●申込方法

①小・中・高校生は、所定の申し込み用紙に記入し、現金を添えて学校単位でお申し込みください。

②一般及び壮年は、所定の申し込み用紙に記入しお申し込みください。（参加料は、当日受付にてお支払いください。）

●しめきり

平成10年4月13日（月）まで必着

●主催 鷹巣町・（財）鷹巣町体育協会
大館市北秋田郡陸上競技協会

●主管 鷹巣町陸上競技協会

◎お申し込み・お問い合わせ先

〒018-3331 北秋田郡鷹巣町鷹巣字東中岱11
鷹巣体育館内「河田杯マラソン大会事務局」宛
TEL 0186-62-3800 FAX 0186-62-3801



(シンボルマークとロゴの組み合わせの一例です)

■ 選考にあたって

広報等で町民の皆さんの参加をお願いしておりましたが、町のシンボルマーク募集が2月20日で終了し、総数で921件の応募がありました。応募件数の多いもの3点(A・B・D)が決定したのを受けて、3月3・4日の両日、町のシンボルマーク選定委員会(委員長 助役岩谷利男)が開催され、将来を担う若者の応募件数が圧倒的に多いことや、あきた北空港の開港に寄せる希望や夢を描いており、新時代を象徴できるような躍動感と解放感あふれたデザインであること、またロゴタイプ等との組み合わせにも優れているとの理由から、『A』のマークに決定しました。このシンボルマークは、町の封筒などに印刷されるほか、今後主要施設などを簡略化したピクトサインを含めて、誘導板や案内板などにも活用されることになっています。

■ 抽選結果 (敬称略)

《東京往復航空券》

塚本一雄(高村岱)

《図書券》

大川寿樹(坊沢大町) 佐藤富蔵(宮前町)

村上忠雄(太田) 佐藤勇治(横瀨)

日下部チヤ(太田屋敷後) 神成ツヤ子(花園町)

大友秀樹(舟見町) 花下智也(舟場)

相馬智子(あけぼの町) 河田久美子(元町)

《テレホンカード》

佐藤恵美子(吉ヶ沢) 他

計50名

発送をもって発表にかえます。



たくさんのご応募ありがとうございました

スペシャルトーク 痴呆性老人のケア



二月十五日、デンマークの重度痴呆性老人施設、カリタス・プライエム施設長のビエギット・ミケルセン氏を招いて、スペシャルトーク「痴呆性老人のケア」が中央公民館で開催されました。

ミケルセン氏は、痴呆性老人の先進的かつユニークなケアの実践で、国内外で非常に高い評価を受けている方です。

前日の十四日には、保健センターで「痴呆性老人ケース検討会」が行われました。町内外から保健婦やホームヘルパー、福祉、医療関係者など、百人余りが参加する中、具体的な事例をもとに、処遇方針やケアプランなどの検討を行いました。

十五日の、スペシャルトークでは、はじめに、デンマーク社会研究協会理事長の片岡豊氏が「デンマークの現状について」と題して報告、つづいて、ミケルセン氏による「痴呆性老人をどのようにしてサポートしていくのか」、朝日新聞論説委員の大熊由紀子氏による「日本の新しい風」と題した講演、そのあと、ミケルセン氏、大熊氏による「パネル・トーク」が片岡氏の通訳のもと行われ、参加した四百人をこえる人たちは熱心に聴き入っていました。

以下では、スペシャルトークの概要について紹介します。

「デンマークの現状について」

片岡 豊氏

デンマークの高齢者福祉は一九五〇年代からいろいろな施策が展開されていますが、最初につくられたのが特別養護老人ホーム。一九八〇年代の半ばには新しい形の老人総合施設が建設され始めました。

デンマークではローカルセンターと呼ばれる、在宅ケアやリハビリ、配食サービスなどが行われています。内部にはリハビリや医療療法の訓練室、地域の人たちが食事をとったり活動ができる多目的の室や食堂、在宅ケア、訪問看護センターなどが備えられています。ローカルセンターでは、福祉の補助器具も無料で貸し出しています。

ローカルセンターのすぐそばには高齢者のケア付き住宅がつけられ、寝室、居間、台所、バス、トイレな



デンマーク社会研究協会理事長
片岡 豊氏



カリタス・プライエム施設長
ビエギット・ミケルセン氏

どが備えられています。市が直接運営しており、家賃は安く、デンマークでは最新の高齢者向けの施設として、ますます増えています。

また、在宅ケアやホームヘルプはその介護の度合いによって無料で受けられます。

在宅の高齢者は一人暮らしがとても多く、できるだけ安心して暮らせるように看護婦やヘルパーが二十四時間体制で巡回しています。

デンマークでは、最近の傾向として、要介護者になる前に自分たちの老後を考え、仲間と共同生活をしようとする、健康者によるデンマーク式のグループホームが始まっています。これは、スウェーデンでの痴呆性老人のグループホームとは違った形で行われています。

また、重度の痴呆性の人たちには、特別養護老人ホームの一部を仕切つて、六、八人の人たちが生活するという「仕切りユニット」方式の住宅が提供されています。それに対して

痴呆性老人のグループホームは少なくなっています。これは、デンマークの在宅ケアが進んでいるからで、スウェーデンとの事情の違いがはつきりとあらわれています。

「痴呆性老人をどのようにしてサポートしていくのか」

ビエギット・ミケルセン氏

痴呆性老人の状況は非常に悪い環境にあります。私たちは、痴呆性老人の現状に目をそむけることなく、彼らの人権というものを真剣に考えなければならぬと思います。

私は、痴呆性老人に残っている能力に注目して対応しなければならぬと考えています。残存能力に焦点を合わせ対応すれば、もとの生活に近い状態が得られます。

まず、痴呆性老人の持っている残存能力を十分に活用するために生活環境をできるだけ家庭に近いものにするよう努力しました。

プライエムでは、バス・トイレがついた個室で生活し、廊下や中庭など、自分の持っている能力に応じてできるだけ自由に行動できるようになっています。また、私たちは音楽やダンス、美しいものをコミュニケーションの大切な道具として使っています。ダンス療法は脳の広い部分を刺激し、脳の活性化を得ることが

できます。

このように、生活環境の改善によって、痴呆性老人の大部分の問題が解消できるようになりました。

しかし、痴呆性老人の問題は、家庭でもプライエムでもすべて解決できるとはいえません。その人を分析しよく知ることにより、一人ひとりに合った介助というものを提供していかねければならないと思います。

痴呆性老人の問題を考えると、彼らにとつてはもちろん、家族にとつても最良となるような解決案を見いださなければなりません。

介助をする人にとつて、知識というものはとても大切です。痴呆症についての知識、痴呆性老人をどのように介助するかという知識、問題行動に対応する知識、同時に、自分ができる介助の限界がどこにあるかという認識も必要です。

私たちは、自分たちが無力になり限界にきたときに、痴呆性老人に悪影響を与えてしまいます。誰も一人では痴呆性老人の問題を解決することはできません。

私がここで言いたいのは、痴呆性老人のどのような行動にも一つのメッセージがあるということです。徘徊や暴力を振るうことにも何らかのメッセージがあります。

そのメッセージを事前に受け止め、痴呆性老人を中心において生活することが最も大切なことだと思います。

「日本の新しい風」

大熊 由紀子氏

デンマークの施設は、部屋には入居者の思い出の物を置き、家族の方もまた訪問したくなるような雰囲気をもっています。

日本ではデンマークと違い、個室ではなく、大勢の方を一緒にお世話をするのが多く見られますが、最近では日本の中でも、特別養護老人ホームがそのようであつてはいけないという動きが起つています。

たとえば、尼崎市のある施設では四人部屋を家具で仕切つて、思い出の物を置いたりして自分の部屋らしくしています。また、同じ兵庫県の生野という町では、個室の施設をつくつています。そこでは、徘徊という行為は散歩だと考えて、一緒に手をつないで散歩をしてあげています。もう一つ、託老所という運動があ



朝日新聞論説委員
大熊 由紀子氏

ります。福岡にある託老所では、お年寄りにとつて居心地の良い、自分
が安らげる空間に配慮されています。

スウェーデンでは、普通の家を借りて、知的ハンディを持っている人
たちをグループホームという形で支
えています。そのようなことが日
本でも行われ始めています。

鷹巣町のケアタウンは、八人ずつ
がグループになったものが集まって
大きな施設になるということで、従
来とは違うグループホームの良さと
施設の良さを兼ね合わせたものにな
るのではないかと思います。

私は、衣食住と家族の愛と誇りと
自分自身が果たせる役割がそろった
ときに、人生の質が高くなると思っ
ています。カリタスのように、家庭
的な雰囲気ホームならば家族もい
つも訪れ、役割や誇りが達成できる
ということになると思います。

ケアタウンのような広い空間があ
れば、思い出の物を持ち込むことも
できます。皆さんがピエギットさん
の知恵を十分に吸収して、ケアタウ
ンを拠点に新しい飛躍をされるよう
期待しています。

パネル・トーク

大熊氏 痴呆のお年寄りの暴力や徘徊としてあらわれる行動のかげに、
どんなことがあるのでしょうか。

ミケルセン氏 ある施設にうかがつたときに、徘徊が激しい痴呆の女性
について相談されたことがあります。

彼女は自分を失いつつある。それ
に対して不安になり、自分を求めて
探し歩いていると私は解釈しました。

そこで、私たちは彼女がいつたい
どんな人なのかということから考え
ました。そして、その方のプランを
つくり介助をしました。そうするこ
とによって、日常生活の中で彼女は
自分を理解できるようになり、徘徊
という問題行動がなくなりました。

大熊氏 そのためには、その方の歴
史みたいなものが必要だと思いま
す。どのようにされていますか。
ミケルセン氏 私たちは、入居され
るときに家族の方々にお願いして、
いろいろな質問事項に答えていた
きます。生まれたところ、両親、家
族のこと、子供のときのこと、趣味
など、いろいろです。

大熊氏 それがその人を理解してい
くときに役立つのだと思いますが、
その人がこのような行為をするのは
なぜだろうかという推理力は、どの
ように磨いているのでしょうか。

ミケルセン氏 介助者には、ある程
度の人生経験と直感が必要です。し
かし、最も大事なのは誠実性と信頼
性です。痴呆性老人や家族から信頼
されることが最大の条件となります。
大熊氏 カリタスではどのくらいの
職員が働いておられるのでしょうか。

ミケルセン氏 百十名の入居者がい
ますが、それに対して、看護婦、理
学療法士、作業療法士、音楽療法士
など、十六の職種に百三十八名のフ
ルタイムの職員がいます。カリタス
の特徴は、教育を受けた介助スタッ
フがとても多いということです。

大熊氏 痴呆性老人に何か異常な行
動が起きたとき、原因が何かを必ず
見つけることができるでしょうか。
ミケルセン氏 常に何か原因がある
と考えてよいと思います。どのくら
い深く突っ込んで追求できるかだけ
が問題なのです。

また、痴呆性老人にとつての最悪
の状況は、置き去りにされるとい
う意識だと思っています。ですから、誰か
が必ずそばにいて、注意深く関心
を持ってあげる。そうすることによ
つて、安心していられる状況をつくり
出すことだと思っています。

痴呆の方を理解するためには、そ
の方が通つてきた過去にまで戻らな
ければなりません。痴呆性老人が自
分の世界で判断できなくなっている、
助けを求めているというシグナルを
受け止めるようにしなければいけま
せん。そして、それにあつた援助を
しなければならぬのです。

また、介助する方にも必ず限界と
いうものがあります。自分の限界を
認識して、限界を超える介助をしな
いようにすることも大切です。
大熊氏 痴呆のお年寄りが問題行動

をとつたとき、そういうことを理解
しない雰囲気、お世話の仕方、社会
のあり方が問題を起こしている。彼
らは、私たちの側に問題があること
を教えてくれているのではないかと
そのようなことを今日はたくさん
の経験の中から教えていただいたと思
います。

鷹巣町は、今ピエギットさんが言
われたことを実現できるすばらしい
町だということを誇りに思つて、ま
た新たな一歩を踏み出していただき
たいと思つております。

ケース検討会

町の痴呆性老人の具体的な
ケースについて処遇検討する
にあたり、ミケルセン氏は「私
は、痴呆性老人の側に立つて
弁護する立場で言わせてもら
いたい」と話されてから、多
くの助言を行いました。

この中で「痴呆性老人の多
くは、いろいろな問題に直面
しており、その結果、自分の
無気力の状態が、いら立ち、
攻撃的となつて表面にあらわ
れてくる。夜の徘徊は、昼に
自分の体を十分に使いきつて
いないためにあらわれる症状
なのだ」と話されました。

町長日誌

2/16~28

17日(火) 第1回鷹巣町議会臨時会。町道川口藤株線の用地取得並びに林道根小屋沢線の開設工事請負契約の変更の議案2件を原案どおり可決していただいた。

17日(火) 鷹巣阿仁広域市町村圏組合定例議会に出席。

18日(水) 町内の60才以上の高齢者を対象にした『高鷹大学学園祭』に出席、会員約350名余りが出席する中、祝辞を述べ日頃の活動成果のお披露目を祝った。

18日(水) 鷹巣町外六カ町村衛生施設組合の正副管理者会議並びに定例議会に出席。

19日(木) 坊沢地区自治会主催の『町長と語る会』に出席、地域の方々約80名余りが出席する中、町政報告をした後、地域からの要望事項13項目について回答を申し上げ懇談をした。

20日(金) 秋田内陸縦貫鉄道株式会社取締役会に出席。

20日(金) 秋田県町村会の総会並びに優良町村・自治功労者の表彰式に出席、鷹巣町が優良町村として表彰を受け町章のレプリカを授与された。

23日(月) ANKエアニッポン(株)の高梨社長、栗田常務とともに寺田知事を表敬訪問、「あきた北空港」に関して意見交換をした。

24日(火) 鷹巣町行政協力委員全体会議に出席、「皆さんの協力なくしては町の全般的な施策は進まない。今後ともご支援、ご協力を願いたい」とあいさつ。

25日(水) 第3回臨空都市“たかのす”まちづくり検討委員会に出席、駅前再開発を含んだ中心商店街の活性化に向けた提言が各委員から出され、それをもとに今月中に最終報告書が町に提出されることになった。

27日(金) 岩手県つなぎ温泉で開催の『鷹巣町老人クラブ連合会湯治の会』に出席。



三月三日、鷹巣町高齢者交通安全対策推進協議会(会長 岩川町長)の設立総会が役場会議室で開かれました。急速に高齢化が進むなかで、交通事故に対する高齢者の占める割合が増加しており、

高齢者を交通事故から守ろう || 高齢者交通安全 対策推進協議会 全県に先がけ設立 ||

高齢者の交通事故防止対策は緊急の課題となつていきます。

そこで、高齢者を交通事故から守るため、秋田県では、平成十年度中に全市町村で同協議会を設置することになっており、鷹巣町では、全県のトップを切つてこのたびの設立となったものです。

この日の設立総会には、町や警察署、交通関係団体からおよそ四十人が出席、岩川町長は「高齢者福祉をめざしているわが町が全県に先がけて設立することは、意義深いことです。当事者の立場にたつて、積極的な活動をしたい」とあいさつしました。その後、ホームヘルパーなど十名の方を高齢者家庭交通安全訪問指導員に委嘱し、今後は、高齢者家庭を訪問しながら交通安全を指導するなど、高齢者の事故防止に積極的な活動を進めることにしています。

町職員が自治功労表彰

|| 全体の奉仕者として更にがんばります ||



秋田県町村会(会長 宮田正 植大鴻村長)の定期総会と優良町村、自治功労者表彰式が二月二十日、秋田市で開かれ、鷹巣町が優良町村で表彰されました。鷹巣町は、住民参加のまちづくりを進めているほか、福祉施策の展開、綴子大太鼓や伊勢堂岱遺跡を活用した観光にも期待が高まっているとして優良町村に選ばれたものです。

また、自治功労者として鷹巣町から、在職三十年以上で五名の職員が全国町村会表彰、在職二十年以上で四名の職員が県町村会表彰を受けています。

表彰された職員は、次のとおりです。(敬称略)
▽三十年以上表彰 || 畠山清志、千葉公昭、成田真理子、寺田公平、佐藤ちな子
▽二十年以上表彰 || 堀部聡、津谷憲司、中川真一、三上純治

おいしいお米を毎日食べて

— 鷹巣町米消費拡大推進大会 —

鷹巣町米消費拡大推進大会が二月二十日、中央公民館で開かれ、児童、生徒を対象とした米に関する作文コンクールの入賞者の表彰や講演会を通じて、参加者は日本の主食である米への思いを新たにしました。

「おいしいお米毎日食べてパワフル家族」をテーマに開かれた今年の大会では、はじめに岩谷助役が「これからもおいしい米にこだわってほしい」とあいさつ。作文コンクールでは、最優秀賞に選ばれた畠山亜香麗さん（綴子小三年）、三沢恵理子さん（綴子小五年）など入賞した子どもたちが表彰されました。その後、民俗学者の神崎宣武氏による「畑作と稲作く女文化と男文化」と題した講演も行われました。



百二十六個人・三団体を表彰

— 平成九年度スポーツ表彰式典 —

鷹巣町と鷹巣町体育協会主催の平成九年度鷹巣町スポーツ表彰式典が二月二十一日、たかのす風土館で行われました。このスポーツ賞は、町のスポーツの振興に貢献した方々に贈られるもので、今年度は百二十六個人、三団体が、町と体育協会から表彰されました。

受賞者は次の方々です。（敬称略）

【鷹巣町表彰】▽功労賞Ⅱ長岐重次▽栄光賞Ⅱ鷹巣愛好会、鷹巣クラブ（共にバレーボール）、鷹巣農林高校スキー部男子リレー、佐々木勇美子、佐藤司ほか十一名
 【町体協表彰】▽功労賞Ⅱ高橋茂明、高坂勇治、藤嶋源▽栄光賞Ⅱ谷藤修治ほか五十名▽奨励賞Ⅱ小笠原昭子ほか五十七名



三氏が農業士に認定

— 鷹巣農業のために活躍を —

二月十九日、秋田市で開かれた平成九年度アグリ・チャンピオンフォーラムの席上、秋田県農業士に認定された三氏が、このほど、役場に報告に訪れました。

畠山喜久雄さん（四十五歳・綴子大畑）が指導農業士に、九島敏昭さん（三十六歳・高森岱）が経営農業士に、佐藤美穂子さん（五十歳・坊沢新屋敷町）が鷹巣町で二人目の女性農業士として、それぞれ認定されました。

新たに農業士となった三氏から報告を受けた岩川町長は「皆さんの知識を最大限に発揮して、鷹巣町の農業の振興のためにがんばってください。今後の皆さんの活躍を期待します」と激励しました。

読書感想文・読書感想画コンクール



第33回読書感想文コンクール・第1回読書感想画コンクール（主催＝鷹巣町教育委員会・鷹巣町読書会）の表彰式が2月28日、たかのす風土館で行われました。

読書感想文に201点、今回から新たに募集した読書感想画に58点の応募があり、審査の結果、特選11点をはじめ次の方々が表彰されましたのでご紹介します。（敬称略）

読書感想文の部

●特選●

▽ふじもとさき（綴子小二年）▽畠山伯流香（綴子小三年）▽佐藤由希子（東小四年）▽浪岡奈保子（東小六年）▽能登谷可子（鷹巢中一年）▽中嶋はるか（南中二年）

●入選●

▽小さかゆう大（東小一年）▽出川ゆきえ（綴子小一年）▽ぬの田まい子（南小一年）▽工藤健太郎（綴子小二年）▽かんなりこずえ（南小二年）▽ながいさきな（西小二年）▽三沢真実（東小三年）▽出川謙佑（綴子小三年）▽佐藤智樹（綴子小三年）▽畠山亜香麗（綴子小三年）▽藤島友羽子（綴子小三年）▽佐藤友春（東小四年）▽武田牧子（南小四年）▽千葉幸生（南小四年）▽長崎恵理子（西小四年）▽三澤麻未（鷹巢小五年）▽畠山博史（綴子小五年）▽畠山恵理佳（綴子小五年）▽近藤さゆり（中央小五年）▽神成香澄（南小五年）▽嶺脇瑞穂（西小五年）▽佐々木陽平（西小五年）▽小林礼奈（綴子小六年）▽山田美穂（中央小六年）▽岩本幸子（南小六年）▽武藤千穂（西小六年）▽佐藤圭（西小六年）▽藤島ルミ子（鷹巢中一年）▽堀部志保（鷹巢中一年）▽相馬彩乃（南中一年）▽中嶋桂子（南中一年）▽豊村美穂子（鷹巢中二年）▽泉千春（南中二年）

読書感想画の部

●特選●

▽佐藤広崇（南小二年）▽三國由貴（鷹巢小三年）▽嶋田賢希（鷹巢小四年）▽佐藤有羽（南小五年）中嶋真衣子（鷹巢小六年）

●入選●

▽佐藤あかり（南小一年）▽高井竜平（中央小二年）▽畠山太秀（中央小二年）▽佐藤真莉奈（南小二年）▽畠山侑大（西小二年）▽田中みゆき（鷹巢小三年）▽津谷聖（鷹巢小三年）▽嶺脇麻里（鷹巢小三年）▽上田錠（鷹巢小三年）▽佐藤珠里（鷹巢小四年）▽近藤大輔（竜森小四年）▽明石舞子（竜森小四年）▽長岐賢正（南小四年）▽柴田真奈美（鷹巢小五年）▽長岐麻美（南小五年）▽春日麻紀子（鷹巢小六年）▽菊池幸恵（鷹巢小六年）▽佐藤有希子（鷹巢小六年）

●佳作●

▽中田ひろ子（南中二年）▽加賀望美（南中三年）▽岩本尚美（南中三年）▽長岐レイ（一般・七日市）▽佐藤富雄（一般・松葉町）▽佐藤利子（一般・七日市）

▽村上ゆい（東小一年）▽ささきたいと（綴子小一年）▽くしまちほ（南小一年）▽伊藤朋世（綴子小二年）▽ふじもとあかね（綴子小二年）▽村上ひろみ（中央小二年）▽小づか智絵弥（中央小二年）▽としましづか（西小二年）▽土岐拓也（鷹巢小三年）▽山田明日美（中央小三年）▽小林小百合（南小三年）▽さとうみな（西小三年）▽岩谷暢子（西小三年）▽岡村光（鷹巢小四年）▽高橋結美（綴子小四年）▽藤本愛実（竜森小四年）▽北嶋綾子（中央小四年）▽長岐賢正（南小四年）▽藤島樹（西小四年）▽松井昭人（鷹巢小五年）▽戸嶋悦子（東小五年）▽出川圭輔（綴子小五年）▽花田涼（中央小五年）▽佐藤謙（南小五年）▽長岐広之（南小五年）▽蒔苗佳子（鷹巢小六年）▽三沢千史（綴子小六年）▽奈良渉（南小六年）▽山口侑太（南小六年）▽神成結花（南小六年）▽成田朋世（南小六年）▽畠山喜之久（鷹巢中一年）▽畠山美代子（南中一年）▽佐々木祐輔（鷹巢中二年）▽佐藤雅彦（鷹巢中二年）▽佐藤有希（南中三年）▽成田真弓（南中三年）▽明石歌織（南中三年）▽佐藤恵理佳（南中三年）

●佳作●

▽信平優洋（中央小二年）▽千葉綾香（南小二年）▽谷地田都（南小二年）▽清野寛将（鷹巢小三年）▽長岐忍（中央小三年）▽佐藤奈々恵（南小三年）▽川嶋麻美（竜森小四年）▽成田瑠弥（中央小五年）▽大川佳子（鷹巢小六年）▽小笠原大輔（鷹巢小六年）

お子さんの予防接種 きちんと受けてますか？

予防接種

町では乳幼児の予防接種について、医療機関で受ける個別接種（麻しん、風しん、三種混合、日本脳炎）及び保健センターで行う集団接種（ポリオ、ツ反・BCG）を実施しています。

乳幼児の予防接種は、感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止などを目的としています。保護者である皆さんが予防接種の必要性をよく理解して受けていきましょう。

最近、「個別接種になって、何を受けたいかわからない」「病気がはやっていないので、予防接種はもう必要ないのではないか」という声を耳にします。この考えはまだまだ早計です。現在あまり病気が流行しないのは、今までの予防接種で皆さんが抵抗力を持っているので、病気の流行がおさえられていることを忘れないでください。

鷹巣町保健センターでは、接種の時期や間隔などの相談に応じております。お気軽にお問い合せください。

◎お問い合わせは 鷹巣町保健センター ☎62-6666

平成10年度の **集団接種** は 5月19日からです！

●鷹巣町保健センターで受ける集団接種

受付時間：午後1時～1時30分

ポリオ	平成10年6月25日（木）	鷹巣地区以外	対象年齢 生後3～18ヶ月 6週以上の間隔を置いて 2回接種して完了です。
	26日（金）	鷹巣地区	
	10月15日（木）	鷹巣地区以外	
	16日（金）	鷹巣地区	
	平成11年2月18日（木）	鷹巣地区以外	
ツベルクリン反応 BCG	平成10年5月19日（火）	鷹巣地区	対象年齢 生後3～48ヶ月
	20日（水）	鷹巣地区以外	
ツベルクリン反応 BCG	5月21日（木）	鷹巣地区	ツベルクリン反応9mm以下の陰性者に対してBCGを 1回接種します。
	22日（金）	鷹巣地区以外	
BCG	11月17日（火）	鷹巣地区	
	18日（水）	鷹巣地区以外	
BCG	11月19日（木）	鷹巣地区	
	20日（金）	鷹巣地区以外	

※ポリオは標準接種年齢を過ぎてしまった方でも90ヶ月まで受けられます。

予防接種は

母子健康手帳・予診票を持ってお出かけください。

《注意事項》

- 「予防接種と子どもの健康」をよく読んで、受ける予防接種について納得してから出かけましょう。
- 接種当日は、母子健康手帳、予防接種予診票を忘れないようにしましょう。
- 個別接種実施日に体調が悪い等で行けない場合は、必ず医療機関に連絡しましょう

《接種間隔》

- ポリオ・BCG・はしか・風しんの予防接種をしてから4週間を経過しないと他の予防接種はできません。
- 三種混合・日本脳炎の予防接種をしてから1週間を経過しないと他の予防接種はできません。

《接種料金》

- ここに掲載されている集団接種及び個別接種は、すべて無料で受けられます。任意の予防接種（インフルエンザ、おたふくかぜ、水痘）は有料となります。

医療機関で受ける

個別接種

は？

麻しん (はしか)	標準接種年齢 生後12～24ヶ月
風しん	標準接種年齢 生後12～36ヶ月
三種混合 (ジフテリア 破傷風 百日咳)	標準接種年齢 生後3～12ヶ月 Ⅰ 期初回 3～8週間隔で3回接種 Ⅰ 期追加 Ⅰ 期初回終了後12～18月後1回接種
日本脳炎	標準接種年齢 3才 Ⅰ 期初回 1～4週間隔で2回接種 Ⅰ 期追加 Ⅰ 期初回終了後1年おいて1回接種

※各予防接種は標準接種年齢を過ぎてしまった方でも90ヶ月まで受けられます。

●個別接種の申し込みは

下記の医療機関へ接種希望日の **1週間前まで** にご連絡ください。

医療機関名	接種日 (毎週)	接種時間	電話番号
北秋中央病院	水	午後1時30分～2時	62-1455
遠藤クリニック	月・火・木・金	午後2時30分～6時	63-0515
近藤医院	月～金	午後2時30分～6時	62-1155
佐々木産婦人科	土 日・祭日	午後2時～5時 午前9時～12時	63-0105
たむら内科クリニック	月・火・木・金	午後2時～5時	63-2700
津谷内科	月・火・木・金	午後2時～5時	62-2261
としま医院	月・火・木・金	午後2時～5時	62-1267
藤原医院	月・火・水・金	午後2時～6時	62-2882
奈良医院	月・火・木・金	午後2時～5時	62-1146
盛岡外科医院	水	午後2時～3時	62-1101

3月の健康ごよみ

子育て講演

託児所あり

『今こそ家庭の食事を大切に』

～自然育児へのメッセージ～

毎日の食事は家族の絆でもあり、健康づくりと人づくりの基礎知識をつくります。心あたたかくなるお母さんの手作りの味を21世紀に伝えましょう。

日程 16日(月) 時間 午前10:00～11:30

講師 秋田自然食品センター フードコンサルタント
小玉 智子氏 どなたでも参加できます。

定例 健康相談

日程 25日(水)

時間 午前10:00～12:00
午後1:00～3:00

場所 鷹巣町保健センター

内容 血圧測定、健康相談、尿検査
「老人ボケを防ぐ」

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医療機関名	電話番号
15	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
16	月	藤原医院	62-2882
17	火	盛岡外科医院	62-1101
18	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123
19	木	としま医院	62-1267
20	金	近藤医院	62-1155
21	土	北秋中央病院	62-1455
22	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
23	月	津谷内科	62-2261
24	火	たむら内科クリニック	63-2700
25	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
26	木	奈良医院	62-1146
27	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
28	土	北秋中央病院	62-1455
29	日	藤原医院	62-2882
30	月	盛岡外科医院	62-1101
31	火	としま医院	62-1267

○ 応急の診察を要する患者。
○ 往診はしていません。
○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※ 年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

応じかねます。

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 16日(月)

時間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃

持参 印鑑

キッズパーク

日程 16日(月)

時間 午前10:00～11:30

内容 子育て相談会

平成9年11月生まれのお子さんのいる方

◎4ヵ月児健康診査

日程 24日(火)

時間 受付 午後1:00～1:10

持参 母子健康手帳・バスタオル

平成9年8月生まれのお子さんのいる方

◎7ヵ月児育児相談

日程 24日(火)

時間 受付 午前9:30～9:40

持参 母子健康手帳・バスタオル

生命の貯蓄体操の日程

※動きやすい服装でバスタオル、筆記用具を持っておいでください。

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)

鷹巣町保健センター 16・23・30日

太田児童館 17・24・31日

綴子基幹センター 18・25日

七日市基幹センター 19・26日

(午後7時～9時)

地域福祉センター 18・25日

沢口林業センター 19・26日

◎初心者教室

日時 20日(金) 午前9:30～11:30

場所 葛黒林業センター

献血日程

3月17日(火) 全血

10:00～11:40 県北自動車学校

12:00～13:00 T M C

14:00～16:00 北秋中央病院
秋田銀行・佐々木電機

◎このページのお問い合わせは

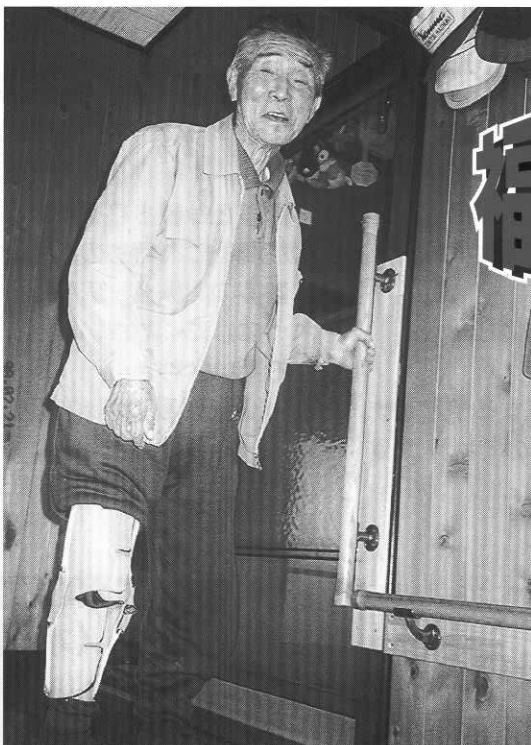
鷹巣町保健センター ☎62-6666まで

福祉メモ

取材報告

第3ワーキング 手すり取り付け隊出動

鷹巣町福祉のまちづくり
ワーキンググループ
福祉行政サーブिस



成田政一（今泉）さん宅での手すり取り付けの様子

2月21日（土）午前9時半
ウエルフェアテクノハウス
（介護機器の家）の入り口に
十数人の人が集まっています。
連日の雪も昨日あたりから
晴れになったが、風が冷たく
寒さが身にしみる朝です。
「住宅改善」をテーマにワー
キングをしてきた第3グルー
プは、広報たかのす1月15
日号に「手すり取り付け隊」
が出動するので、取り付けを
希望の方は申し込んでくださ
い」と呼びかけたら9件の申
し込みがありました。

今日はその出動の日です。
グループメンバーは10名、
それに応援に来てくれた大工
さん2名、介護機器の家で研
究中の理学療法士作業療法士
役場の担当職員、大館から見
学してきた大工さんなどが集ま
っています。
午前9時からミーティング、

10時から作業開始、4班に
分かれ、午前午後各1件を実
施し、4時から反省会の予定
です。
まず、グループ代表の松橋
雅子さんよりあいさつ、担当
の確認、用具、材料を点検し、
次のように出かけました。

第1班 午前成田政一さん宅
（今泉）の玄関、トイレ、午
後は長谷川テル子さん宅（松
葉町）のトイレ、浴室
第2班 午前田中トクエさん
宅（前野）の階段、午後は山
田子ヨさん宅（前野）の廊下
第3班 午前岩谷ハギさん宅
（あけぼの町）の廊下、トイ
レ、浴室、午後は佐藤チエさ
ん宅（七日市根木屋敷）の廊
下
第4班 午前成田勝光さん宅
（前野）のトイレ、浴室、午
後は児玉勝治さん宅（高野
尻）の玄関

私どもは、第1班、今泉の
成田政一さん（86歳）宅に
同行しました。妻のミツエさ
ん（81歳）と二人、居間で
快く迎えてくれました。政一
さんは一年半ほど前から、右
足を悪くしたそうで、独りでは
立ったり座ったりできず、

膝を伸ばしたまま座っていま
した。
ミツエさんは「玄関に手す
りをつけたいが、どこに頼め
ばよいか困っていたところ、
広報に広告が出ていたのであ
りがたかった」と言っていま
した。

同行の理学療法士初山日出
樹さん（秋田医療短期大学助
手）は、政一さんの右脚のこ
とについていろいろ聞いてい
たが、「立ってごらん」「歩
いてごらん」と言ってやらせ
ていました。リハビリは、ソ
ファーに腰掛け、爪先から脚
全体を伸ばし、上下に動かす
ことを実際にやってみせ、朝
と昼に20回ずつやるとよい
こと、また、なるべく町のデ
イサービスなどに出て、老化
防止に努めるようにと話して
いました。

玄関の手すり取り付けは準備
してきた資料を使い手際よく
進められ、終了後はゴミを袋
に入れ、「来たときよりも美
しく」の気持ちで帰りました。
ミツエさんからお礼の電話
があったそうです。

取材と文

長崎 久
佐藤弘幸
小野昭治

おしらせ

固定資産税台帳の縦覧ができます

平成10年度の固定資産税の基礎となる資産台帳が次により縦覧できます

- 期間 4月1日(水)～20日(月) 土日は除く
- 時間 午前8時30分～午後5時15分
- 場所 役場税務課資産税係 1階12番窓口
☎62-1111 内線166

※今年度の課税明細書は、5月上旬に発送する予定です。家屋を滅失された方は滅失届が必要ですので税務課資産税係までおいでください。

おしらせ

事業主、学生の皆さんへ
大卒等求人票は4月から受理公開

ハローワークでは大学、短期大学、専修学校などを来年3月に卒業する学生の採用を予定されている事業所は早めに求人票を提出してください。また、ふるさと就職ガイダンスを4月23日以降、東京会場、仙台会場、秋田会場(秋田ビューホテル、4月30日、受付12時開始)で開催します。

参加希望の事業主の方は、県職業安定課へお申し込みください。学生の参加は自由で申し込みは不要です。

◎お問い合わせ先

秋田県職業安定課人材確保担当
☎0188-60-2333

ぼしゅう

広報たかのす保存版を製本しませんか

製本年 97年1月1日号から12月15日号まで
製本代 1冊650円(税込み)

製本を希望される方は、3月27日(金)までに広報広聴係にお持ちの広報を届けてください。
※製本の関係上、広報以外のチラシなどははさまないようにしてください。

◎お問い合わせ

役場地域政策課広報広聴係 ☎62-1111 内線231

あんない

給水装置工事事業者制度等説明会を開催します(水道課)

水道法の改正に伴い、改正となる鷹巣町給水条例および「給水装置工事事業者制度」他について、説明会を開催します。

- 日時 平成10年3月24日(火) 午後1時30分から
- 場所 鷹巣町役場3階 大会議室
- 内容 ①鷹巣町給水条例について
②鷹巣町指定給水装置工事事業者規定について
③条例等の改正に伴う各種届出について
④その他

◎お問い合わせ

鷹巣町水道課業務係
☎62-1111 内線151・152

年

金

だ

よ

り

48

保険料の納付書を確認しましょう

Q 私は現在、国民年金の被保険者として保険料を納めています。先日納付書を確認したところ、納め忘れていた期間がありました。いつまで納めたらいいのでしょうか。

A 国民年金の毎月の保険料は、その月内に納めるようにしてください。納め忘れの期間があったということですが、昨年の四月から今年の3月までの保険料については、4月30日までに納めるようにお願いします。

未納分をそのままにしていると、将来受給する老齢基礎年金の額が少なくなるばかりでなく、もしもの時の障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合もあります。

今年度も残り少なくなりましたが、今一度お手元の納付書をお確かめいただき、納め忘れのないようにお願いします。

このような納め忘れを防ぐため、一年分を前もって納める「前納」という制度があります。前納すると、納め忘れがなくなり、保険料も割引になります。

また、「口座振替」制度は、預金口座から自動的に引き落とされ、毎月納めに行くわずらわしさもなく、とても便利です。詳しくは、役場年金係におたずねください。



慶弔だより

2月16日～28日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

- 小松 ^{たけし} 岳士 (^巖 信子) 長男 綴子上町
- 高橋 ^{とうま} 冬馬 (^篤 亜由美) 二男 舟 場
- 村上 ^{しほ} 史帆 (^幸 雅 男 子) 長女 新 田 中
- 山内 ^{ちより} 千代莉 (^勝 アニタ) 二女 前 野
- 小沼 ^{あきら} 光 (^成 尚 子) 長男 舟 場
- 長岐 ^{ゆうだい} 勇大 (^{一三志} 美香子) 二男 中 畑
- 川口 ^{りさ} 理沙 (^{与志彦} 朋 子) 長女 あげぼの町

おくやみ申し上げます

- 佐藤吉五郎 (80歳) 南 鷹 巢
- 藤嶋 茂男 (66歳) 綴 子 下 町
- 花田 武夫 (89歳) 脇 神
- 藤嶋 フミ (86歳) 太 田
- 渡部 ハナ (83歳) 今 泉
- 長谷川眞一郎 (93歳) 住 吉 町
- 堀部 信雄 (63歳) 葛 黒
- 久留嶋賢治郎 (64歳) 東 横 町

交通災害・不慮の災害共済に加入を

《共済期間》 平成10年4月1日～
平成11年3月31日

《交通災害共済掛金》 年額 400円

《不慮の災害共済掛金》 年額 600円

《受 付》 随時

◎お申し込み・お問い合わせ 住民生活課
環境生活係 ☎62-1111 内線129

ぜんい

香典返し ありがとうございます

- 中嶋 鶴藏さん (小ヶ田) から 亡母 サ ンさん
- 佐藤 浩信さん (大 堤) から 亡母 ミ ネさん
- 斎藤 賢治さん (田子ヶ沢) から 亡父 三五郎さん
- 野呂 由藏さん (前 山) から 亡妻 イ サさん
- 三浦 彌生さん (相 善) から 亡母 ア イさん
- 成田 茂さん (花園町) から 亡母 チ 工さん
- 田村 文茂さん (大 町) から 亡母 ナ カさん
- 戸澤 順一さん (前 山) から 亡母 ヨ ネさん
- 成田 広人さん (四 渡) から 亡父 修一郎さん
- 畠山 勇雄さん (藤 株) から 亡父 宗五郎さん
- 三澤 政敏さん (田 中) から 亡母 ユ キさん
- 小笠原 昇さん (綴子大畑) から 亡母 シ ナさん



訂正とお詫び

前号4ページの『よねしろを紹介します』の畠山幸己さんのふりがな「ゆきみ」さんを「こうき」さんに訂正しお詫びいたします。

前川文庫 Open!

前川清治さんから寄贈された約1万5千冊の図書を4月から貸し出しを開始します。

場所は鷹巣町中央公民館1階研修室と2階学習室です。

借りるのは簡単です

借りたいときは？

自分で貸し出し帳に記入して借りていきます。

返すときは？

返却日を記入して本棚に戻してください。

どうぞご自由にご利用ください

4月1日から
貸出開始

吉野山観桜と京都・奈良の旅

- 旅行期日 平成10年4月8日(水)～10日(金)
- 募集人員 30名(最少催行人員20名)
- 旅行代金 114,800円(大人お1人様)

◎お申し込み・お問い合わせは

秋田内陸線観光 ☎82-3666 鷹巣旅行センター ☎60-1111

旅行案内

※添乗員が
同行します

4/16(木)

渡辺喜恵子原作

「タンタラスの虹」から

開場:午後6時00分

開演:午後6時30分

たかのす風土館

(ファルコンホール全席自由)



私のいのちが騒いでいる。
私のいのちが震えている。

浅利香津代ひとり芝居

足の裏の神様

原作=渡辺喜恵子

脚本=松山 善三

演出=斉藤 耕一

●入場料 前売一般2,500円 高校生以下1,000円(税込み)
(当日は500円増しとなります)

●前売開始 3月16日(月)

主催=鷹巣町教育委員会
(たかのす風土館)

製作=秋田魁新報社

プレイガイド

- たかのす風土館 (62-3311) ■鷹巣町中央公民館 (62-1130) ■日活書店 (62-1666)
- タカハシ楽器 (63-1670) ■北秋協販 (62-2489) ■小塚商店 (62-9839)

◎お問い合わせ たかのす風土館 (ファルコン) ☎62-3311